TONELINKアプリ　設定・操作ガイド

TONELINKアプリとは？

TONELINK（トーンリンク）アプリを使うことで、MOMENT、MAGNIFY、EVOKE、ENJOY（30を除く）シリーズの補聴器をスマートフォンからリモコン操作できます。

アプリのダウンロード

App Store（iOS）やPlayストア（Android）で「widex」と検索し、TONELINKアプリをダウンロードしてください。
お使いの端末によっては、widexで検索し、「デベロッパ」内の「Widex A/S」をタップすると表示される場合もあります。

＜対応OSのバージョン＞
- Apple: iOS 10.x and 11.x以降　※iPad、Apple Watchはサポートしておりません。
- Android: OS version 6.01以降

App Store　Play ストア

アプリを使う前に

＜外部音響機器の接続について＞

TONELINKアプリはお使いのスマートフォンのスピーカーから高周波の音響信号を出すことで対象の補聴器を操作します。
そのため、スマートフォンがCOM-DEXやBluetoothヘッドフォンなどストリーミングできる機器と接続している場合、安全上の理由から右のような表示がされ、TONELINKアプリは使用できません。
TONELINKアプリを使う際は、これらの機器の接続を解除してください。
また、スマートフォンの音量設定によっては、大きな音響信号がスマートフォンから出力されることがあるため、TONELINKアプリを使用している最中は、耳にスマートフォンを直接当てないでください。



＜QRコード付き補聴器使用ガイド＞

補聴器販売店よりQRコード付きの補聴器使用ガイドが渡されている場合は、お手元にご用意ください。
（補聴器販売店の皆様）QRコード付き補聴器使用ガイドの発行手順は、3ページ「補聴器使用ガイドを印刷する」をご覧ください。
なお、QRコード付き補聴器使用ガイドの発行には、最新版のフィッティングソフト（COMPASS GPS）が必要です。



ToneLink アプリ

1. App Store または Play ストア で ToneLink アプリをダウンロード
2. ToneLink アプリを開きQRコードをスキャン
3. アプリの手順に従う
4. ToneLink アプリを使って補聴器を操作できます。

QRコード例



注意：お使いの補聴器や設定されているプログラムによって、QRコードが変わります。必ず現在使用されている補聴器のQRコードを使用してください。**左や右上のQRコードは参考です。スキャンしても使用されている補聴器の設定と異なりますので、お使いいただけません。**

COMPASS GPSから補聴器使用ガイドを印刷する

※注意1：最新版のCOMPASS GPSがインストールされたパソコンにプリンターが接続されていて、印刷ができる状態である必要があります。

※注意2：**CIC-MモデルやBluetooth通信ができる補聴器（mRIC R D、RIC 312 D、BTE 13 D、EVOKE F2）、MAGNIFYシリーズ、ENJOYシリーズはQRコードはありません。**

1. COMPASS GPS画面右上のプリンターアイコン( )をクリックします。



2. 印刷画面で「補聴器使用ガイド」にチェックを入れ印刷ボタンをクリックします。



パソコンの設定によっては、プリンターの設定画面が表示されますので、印刷を進めてください。

補聴器の操作説明や設定されたプログラムの順などが記載されたガイドが印刷されます。



※この補聴器操作ガイドは印刷例です。
このQRコードはお使いいただけません。

補聴器とのペアリング手順

※注意：TONELINKアプリを使用する前にCOM-DEXやBluetoothヘッドフォンなどストリーミングできる機器との接続は解除してください。

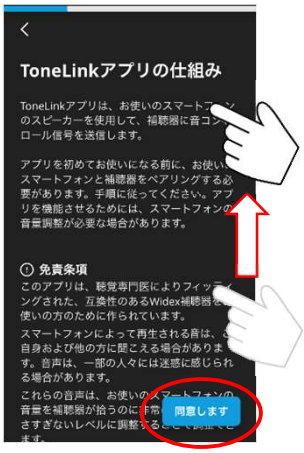
1. TONELINKアプリをタップします。



2. 「アプリの利用を開始する」をタップします。



3. TONELINKアプリの仕組み・免責条項画面で下までスクロールし、「同意します」をタップします。



4. QRコード付き補聴器使用ガイドがある場合は、「スキャンする」をタップし、**5.**へ進んでください。

補聴器使用ガイドがない場合やQRコードがない補聴器※の場合は「スキップする」をタップし、**6.**へ進んでください。



※ CIC-MモデルやBluetooth通信ができるモデル、MAGNIFYシリーズ、ENJOYシリーズ

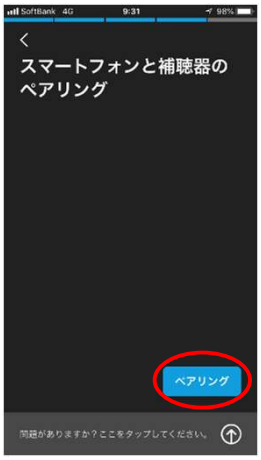
5. 補聴器使用ガイドに記載されているQRコードをスマートフォンのカメラに合わせます。スキャンに成功すると、**6.**の画面が表示されます。



6. 補聴器の電源を一度オフにし、3秒以上経過してから電源をオンにし補聴器を装着してください。準備ができたら、「次へ」をタップします。



7. 「ペアリング」をタップします。



8. 補聴器からポーンという確認音が鳴ります。
聞こえたら「はい」をタップし、**9.**へ進んでください。
聞こえなかったら「いいえ」をタップし、下の「確認音が聞こえなかった場合」をご覧ください。



確認音が聞こえなかった場合

スマートフォンの音量を下のスライダーを左右に動かして調整します。



調整後、「ペアリング」をタップし、再度補聴器とのペアリングを行います。

9. ペアリングに成功したら、「早速使ってみましょう！」をタップします。TONELINKアプリのメイン画面が表　示されます。



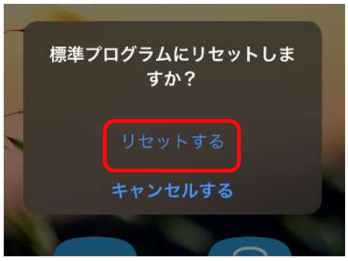
TONELINKアプリ画面

TONELINKアプリのそれぞれのボタンの名称と機能です。

メニューボタン：
アプリのバージョン確認や他の補聴器とペアリングする際にタップします。



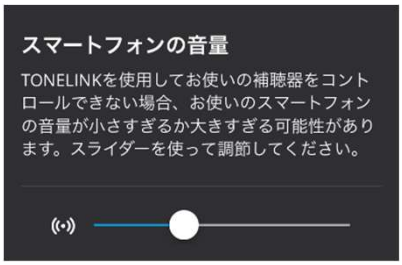
リセットボタン：
万能以外のプログラムから万能プログラムへすぐ戻りたいときやボリュームを戻したいときにタップします。





ヘルプボタン

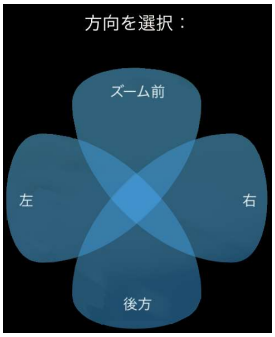
スマートフォン音量ボタン：
TONELINKアプリで補聴器の操作ができない場合、スライダーを動かしスマートフォンの音量を調整してください。



プログラム切替ボタン：
プログラムを複数設定している場合、次のプログラムに切替わります。

ミュート（消音）ボタン：
タップすると消音になります。

聞きたい方向を選択ボタン：
聞きたい方向を選択します。なお、片耳装用やCIC/CIC-Mの場合は選択できる方向が限られます。





優先コントロールボタン
（音量調節）

ペアリングの際にQRコードをスキャンしていると補聴器に入っているプログラム名が表示され、変更したいプログラムを直接選べるようになります。